

介護付有料老人ホーム

百ねん庵 楠・桜

ご入居案内

WHO | ウォーメスト
ホーム
オーガニゼーション
株式会社 ダブルエイチオー

ホームページ : <http://www.100nenann.com>

百ねん庵 楠

百ねん庵 桜

平成 17 年 5 月、名古屋の北玄関、北区楠味鏡にオープンいたしました「百ねん庵楠」は、医療依存度の高い（重介護）高齢者を中心にご入居をさせていただいております。24 時間介護・看護を実施しており、常にご入居者様の安心、安全をケアの目標にしております。3 階建、入居定員は最大 61 名まで可能です。

夫婦部屋が 2 部屋あります。ご夫婦などの利用や広い部屋を好まれる方には最適です。

平成 24 年 9 月には向かえ合わせで「百ねん庵 桜」が誕生いたしました。こちらの定員 66 名で夫婦部屋が 5 部屋あり、リハビリテーションを中心にした施設です。理学療法士、作業療法士、言語聴覚士が常勤配置され本格的なリハビリテーションを目指しています。両館合わせて 127 名の入居者様をお迎えできます。

施設の場所は、北区楠味鏡（くすのきあじま）、名古屋市の北玄関です。落ち着いた住宅地にあります。もちろん 24 時間看護・介護スタッフが常駐いたしますので、夜間の緊急時にも対応いたします。看取りも行っております。近隣病院との提携もいたしておりますので往診、診療、治療などに即座に対応可能です。

ぜひ一度お問い合わせください。詳しい内容についてご説明させていただきます。

（協力病院） 西部医療センター・ちくさ病院・総合上飯田第一病院・北病院・ちくさセントラルクリニック・木の香往診クリニック・もくれんクリニック・大野歯科・ヒロ整形外科クリニック・守山友愛病院 等

お問い合わせ先

〒462-0014

名古屋市北区楠味鏡三丁目 2341 番地

百ねん庵 楠 入居担当係

☎ 052-902-7010

FAX 052 - 903 - 9311

〒462-0014

名古屋市北区楠味鏡四丁目 405 番地

百ねん庵 桜 入居担当係

☎ 052-508-9070

FAX 052 - 982 - 7979

施設ホームページ : <http://www.100nenann.com>

施設の特長と考え方

百ねん庵は、入居者の方々と向き合ったサービスをさせていただきます。
サービスの向上が私たちの務めです。

- 自然体のまま安心して生活していただける「ホームのあり方」、「介護のあり方」、「看護のあり方」、「リハビリのあり方」を考えました。
1. 入居者1人1人の健康管理のため、毎日バイタルチェックを行い、早期異常発見、健康アドバイスを実施いたします。また、ご家族の方へも月次報告書をお渡しし、入居者様の身体状況をご説明いたします。
 2. 医療依存度の高い高齢者様（病院でのケアが必要な方）を受け入れる施設です。各病院からのご紹介が多く、自宅での在宅介護が難しい方が大勢ご入居されています。そのため常に看護師が常勤体制にあり、24時間の看護も行なっています。安心した体制で皆様を受け入れ可能にしています。
 3. 病院との独自提携も近隣クリニック、総合、専門と区別して行っています。緊急時にも即対応できることが狙いです。平素は訪問医療の主治医が月2回施設を訪問いたしております。普段から健康状態を管理して、変化に注意いたしております。介護と医療を常に結びつけた考えを持っています。
 4. 手作りにこだわり、匂い、熱、音で食欲を喚起して、手作りの食事の良さを最大限に活かします。
 5. 車イス等、福祉用具を多数用意し、介護の程度に合わせて利用いただけます。居室には電動介護ベッドやチェストが常備されています。また寝具もご用意していますので、必需品以外はお自分で福祉用具、家具を購入されなくてもご入居いただくことができます。
 6. 自立支援の目的で機能訓練の必要の方にはプログラムを実施いたします。専門の理学療法士、作業療法士、言語聴覚士がリハビリ、専門のマッサージ師が医療マッサージやハリ等のご用意もさせていただきます。
(医療保険適応 負担有)
 7. レクリエーションは毎月いろいろ趣向を凝らして行います。特に季節の行事やボランティアの方とのコミュニケーション、映画上映会、カラオケ大会など入居者や従業員も楽しく語らえる場を作りたいと思います。
 8. 入居者の安全保障（保険）に対しても積極的に取り組んでいきます。現在、高齢者に対する保障（保険）は非常に少ないのですが保障を選びすぐり対応いたします。館内事故や館外事故対応も想定いたしております。

百ねん庵

Q & A

●百ねん庵について

Q：「百ねん庵」はどのようなところですか？

A：「百ねん庵」は、介護保険被保険者を対象とした介護付有料老人ホームです。要介護度は要支援1～2または要介護1～5と判定された方です。
老人ホームというと昔のイメージの悪い頃を思い浮かべられる方がまだ多いようですが、今はサービス業としてかなりイメージは変わっています。

Q：「百ねん庵」はどのような設備がありますか？

A：「百ねん庵」は3階建てで楠は61名、桜が66名の入居可能な設備があります。全室が個室となっておりますが2人対応(夫婦)で入れる部屋が楠2室、桜5室あります。各居室には、冷暖房、タンス、電動介護ベッド、寝具、カーテン、ナースコールが常備されています。通常の居室の広さは約15㎡あります。共有スペースは、楠、桜ともは各階に食堂、2、3階に浴室等があり、特浴と言われる機械風呂も用意されています。

●利用料について

Q：「百ねん庵」の月額利用料金を教えてください。

A：「百ねん庵」の利用料金は別表を参考にしてください。

月額料金は合計176,000円(税別)です。

内訳は家賃80,000円(非課税)、食事代45,000円(税別)、管理費51,000円(非課税)です。これは食事を30日間3食とも摂られた場合で、予めキャンセルされた分は差し引かせていただきます。また、介護保険の自己負担分は別途介護度によって異なりますが、10%の負担があります。負担割合は改訂されることがあります。

Q：その他の利用料金は何かかかりますか？

A：月額利用料金以外は以下のものです。個人差があるので大まかに説明いたします。

- ①介護保険の10%負担。これは医療保険と同様自己負担分です。 ※改訂有り
- ②健康管理での訪問診療・病気、怪我での通院等の医療保険の自己負担分。
- ③介護保険外サービス。 (5ページのサービスメニューを参考にしてください。)
- ④個人的にお使いになった消耗品代。 (5ページのサービスメニューを参考にしてください。)
- ⑤電話代やご自分のおこづかい等。

このようにお書きするとびっくりされる方がいらっしゃいますが、普段の生活でもかかる経費がほとんどです。

Q：初期にかかる入居金や敷金について教えてください。

A：初期にかかる経費は、入居手続費用と敷金です。

入居手続費用は、お1人28万円(非課税)と統一いたしております。入居時にだけかかる経費であり、その後は一切かかりません。

また、預かり敷金8万円(非課税)は退去清算時に返還させていただきます。ただし、お部屋の原状回復が必要な場合は、敷金から差し引かさせていただきます。

●入居手続について

Q：入居をする場合どのようにすればよいのですか？

A：入居に際しては相談員が対応いたします。まずご一報いただけましたら詳しいご相談に応じさせていただきます。同封の仮申込にご記入いただき、ご本人との面談や病院での状態確認をさせていただきます。希望入居日に応じてスケジュールを決めさせていただきます。

Q：夫婦で入居したいのですが。

A：当施設には2人用の部屋が用意されています。相部屋ではないでご夫婦、ご兄弟親子等に利用は限られています。部屋代は月額楠120,000円、桜140,000円になりますが、2つの部屋を借りる必要がないので逆に経済的かも知れません。その他経費はお1人ずつの料金をそれぞれいただきます。

Q：入居するとき何が必要ですか？

A：常備品以外のものです。お部屋には常備品として、介護ベッド、タンス、カーテン、寝具類、エアコン、照明はすでに用意されています。具体的には家具なら洋服タンス、テレビ等の他、どうしても愛着があり手放したくない品、身の回り品、着がえ、消耗品です。その他は当施設で用意できるものや購入できるものは無理に用意する必要はありません。夏物、冬物衣類はお預かりいたしております。ご家族にて管理させていただきます。

Q：車イス・介護用品はレンタルできるのですか？

A：当施設に入居される場合、介護保険でのレンタルなど他の介護保険サービスの利用ができません。そのため当施設では福祉用具を多数用意し、介護の内容で施設から用具を提供いたします。(無料)ただし、どうしても個人的に欲しい物や、他の方との共有が嫌な方は購入していただきます。

Q：退去したい場合はどうしたらよいのですか？

A：退去したい1ヶ月前に相談員まで連絡をください。退去の手続きを行います。費用は当社規定により清算させていただきます。

●生活内容について

Q：どんな生活になるのでしょうか？

A：ご自宅で過ごされているのと変わりません。食事の時間（朝 7：30・昼 11：30・おやつ 15：00・夜 17：30）は大体の方に合わせています。日中は談話したり、テレビを見たり、お昼寝したり、リハビリを受けたり、お風呂へ入ったり、遊んだりしてご自由にお過ごしください。もちろん外出も可能ですし、外泊も可能です。ご家族との面会も自由です。ここは病院ではないので規制はあまりありません。ただ夜間は防犯上施錠（午後 6 時～午前 9 時）いたしますので、その時間にご来館の方は前もってご連絡をお願いいたします。

Q：医療の面はどうなるのですか？

A：当施設は複数の医療機関と提携いたしております。また訪問医療（往診医）の医師が主治医として月 2 回訪問診療をいたします。緊急時や怪我などすぐに対応できるようにしております。またかかりつけのお医者様にかかることも可能です。当施設は毎日午前中にバイタルチェック「血圧、脈拍、体温」等を行い、データを蓄積します。変化の兆候があった場合は訪問医からアドバイスを受けます。バイタルチェックは、月次報告を家族様宛にお送りし、現状報告をいたします。

Q：介護、看護体制はどうなっていますか？

A：当施設には常勤の看護職員がおりますので、看護職員が医療行為を行います。医師と連携しておりますので、安心していただけます。また、看護職員は 24 時間体制で配置しておりますから、夜間対応などでは通常の有料老人ホームより手厚い看護が可能です。

介護体制も基準である 3：1 をクリアし、2.5：1 を目指しております。

重介護（要介護 3 以上）の方でも安心してサービスを提供できる体制です。

Q：病気、怪我で入院した場合どうなるのでしょうか？

A：短期の入院ですとご本人様、ご家族様の要望で部屋を確保いたします。

長期入院となる場合はご相談のうえどうするか決めます。（基本的に 2 ヶ月以上）ご家族の経済的負担も増えますので、再度のご入居をお勧めすることもあります。その場合は入居金等のご相談に応じます。

Q：介護度が増した時はどのようなことになりますか？

A：お身体の具合や変化に合わせてケアプランの見直しを行います。

毎日お世話をさせていただいているスタッフは入居者様の心身の状態をよく把握いたしております。介護保険の申請などで認定は必要ですが、介護サービスを提供させていただいているスタッフは常に入居者様の状態で判断いたします。ご安心いただけるケアプランを作り、常に満足していただけるように努力いたします。